

出雲崎町農業委員会農地利用最適化推進委員候補者 推薦・応募状況 募集受付「終了時」の状況(募集期間:令和5年2月1日～令和5年2月28日) ※受付番号順・敬省略

受付番号	公募区分		候補者				推薦又は応募の理由	担当地区	農業委員の推薦・応募	推薦団体等					推薦者[個人(地域)]			
	推薦	応募	氏名	職業	年齢性別	経歴				農業経営の状況	推薦団体等の名称	代表者氏名	構成員数	構成員の資格	団体等の目的	推薦者氏名	職業	年齢性別
1	○	—	田口 正明	農業	73歳男	<ul style="list-style-type: none"> 昭和40年4月～昭和51年9月 榊落合工務店 昭和42年4月～ 兼業農家として就農(平成28年4月以降は専業) 昭和51年10月～昭和56年10月 吉水工務店 昭和56年11月～平成28年3月 榊拓成建設 平成24年1月～同年12月 桂沢地区行政區長 平成27年1月～同年12月 桂沢地区農家組合長 平成30年1月～同年12月 桂沢地区行政區長 	田:4,138.00㎡ 畑:65.00㎡ (主な作物:水稲)	<p>会社員として就業するかたわら農業に従事し、退社後は専業で農業を営んでいる。</p> <p>また、地域の行政區長、農家組合長への就任歴もあり、長年地域の中心として農業振興等に寄与された。近い将来、地元ほか隣接地区においても少子高齢化等に伴い担い手不足となることが想定されることから、これまでの経験等を活かして農地利用最適化推進委員としてこの問題に取り組んでいただきたく、地元の総意で推薦に至りました。</p>	区域2 (川西、別ヶ谷、桂沢、吉水、豊橋、常楽寺、小木、相田地区)	推薦しない	—	—	—	—	—	名地昌訓 (桂沢農家組合組合長)	農業	75歳男
2	○	—	加藤 和一	農業	72歳男	<ul style="list-style-type: none"> 昭和46年4月～平成23年3月31日 出雲崎町役場 昭和46年4月～ 農業経営者として従事(推薦日現在の農業歴は30年以上) 昭和56年3月12日～現在 出雲崎町建築士会事務局 平成23年4月～ 専業農家 平成24年1月～同年12月 田中地区行政區長 平成27年1月～同年12月 田中地区行政區長 平成27年1月～同年12月 田中地区農家組合長 	田:4,119.76㎡ 畑:920.00㎡ (主な作物:水稲)	<p>町役場で長年、公務に専念するかたわら、農業に30年以上従事し、地域の中心的役割を担ってこられた。</p> <p>また、町役場在籍時は、産業観光課長兼農業委員会事務局局長として、町の農業施策に多く携わり、農政に関する知識も豊富である。現在も地域の重要な担い手であり、田中地区圃場整備事業においては、町へ働きかけを積極的に行うなど、農業にかける熱意が感じられる。これらの働きからも地元田中地区だけではなく、八手地区全体の農業振興に寄与できる適格者と思われ、地元の総意で推薦することになりました。</p>	区域3 (勝見、尼瀬、船橋、稲川、田中、市野坪地区)	推薦しない	—	—	—	—	野中陽平 (田中農家組合組合長)	農業	33歳男	
3	○	—	丸山 国夫	農業	66歳男	<ul style="list-style-type: none"> 昭和50年4月～平成18年3月 日東商事株式会社 平成18年4月～令和4年3月 大谷商店 昭和50年4月～ 兼業農家として就農(令和4年4月以降は専業) 平成29年1月～同年6月 柿木地区行政區長 	田:7,386.00㎡ 畑:213.61㎡ (主な作物:水稲)	<p>会社員として就業するかたわら農業に従事し、退社後は専業で農業を営んでおり、現在も地域の重要な担い手である。</p> <p>また、地区行政區長の就任歴もあり、現在は、多面的機能支払交付金事業における広域協定の運営委員を務めるなど地域の中心として農業振興等に寄与され、責任感も強いことから、農地利用最適化推進委員として町の農業分野が抱える様々な問題に取り組んでいただきたく、地元の総意で推薦に至りました。</p>	区域4 (藤巻、神条、吉川、滝谷、柿木地区)	推薦しない	—	—	—	—	諸橋敏 (柿木農家組合組合長)	会社員・農業	49歳男	
4	○	—	田口 貞夫	農業	68歳男	<ul style="list-style-type: none"> 昭和48年4月 北越製紙株式会社入社 令和2年1月 北越コーポレーション株式会社退社 平成20年4月～兼業農家として就農(令和2年4月以降は専業) 平成30年1月～同年12月 立石地区行政區長 令和4年12月～現在 出雲崎町民生委員児童委員 令和5年1月～現在 立石地区農家組合長 	田:975.00㎡ 畑:382.00㎡ (主な作物:水稲)	<p>会社員として就業するかたわら兼業農家として農業に従事し、退社後は専業で農業を営んでいる。</p> <p>また、地区行政區長や農家組合長、昨年から町の民生委員児童委員として農業分野以外においても地域を支える重要な役割を担っておられ、それらの職歴等を生かし、農地利用最適化推進委員として、農業振興に寄与できる人格者であることから推薦に至った。</p>	区域5 (立石、中山、米田、上小竹、下小竹、上野山、大門、松本、山谷、大釜谷、小釜谷地区)	推薦しない	—	—	—	—	森山一郎 (立石生産組合組合長)	農業	77歳男	
5	○	—	服部 隆	農業	69歳男	<ul style="list-style-type: none"> 平成4年4月 國田技研株式会社入社 令和3年5月 國田技研株式会社退社 昭和60年4月～ 兼業農家として就農(令和3年5月以降は専業) 平成21年1月～同年12月 大寺地区行政區長 平成26年1月～同年12月 大寺地区行政區長 平成30年1月～同年12月 大寺地区行政區長 平成31年1月～同年12月 大寺地区農家組合長 	田:11,523.00㎡ 畑:91.00㎡ (主な作物:水稲)	<p>現在は専業農家として従事しているが、兼業農家として稲作をしていた頃は勤務先の理解もあったが、急な休暇届を出しながらも農業に従事するなど大変熱意を感じられる。現在は、地元地区以外の圃場も見せて頂ける時間もでき、勉強させてもらっているとのこと。</p> <p>視野の狭い現状から、より広い環境と同じ責務を共にする仲間と連携しながら活動することに期待が持てることから、農地利用最適化推進委員として、地元の総意で推薦することになりました。</p>	区域1 (沢田、馬草、乙茂、大寺、久田、上中条、井鼻地区)	推薦しない	—	—	—	—	片山一之 (大寺農家組合組合長)	会社員	60歳男	